

ダイワ外国債券ファンド (年1回決算型) ーダイワスピリット (年1回)ー

運用報告書(全体版) 第13期

(決算日 2026年 8 月10日)

(作成対象期間 2025年 8 月13日～2026年 8 月10日)

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／債券		
信託期間	2013年 9 月 5 日～2028年 8 月10日		
運用方針	信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行ないます。		
主要投資対象	ベビーファンド	イ. ダイワ外国債券先進国マザーファンドの受益証券 ロ. ダイワ外国債券新興国マザーファンドの受益証券	
	ダイワ外国債券先進国マザーファンド	海外の債券	
	ダイワ外国債券新興国マザーファンド		
組入制限	ダイワ外国債券先進国マザーファンドの株式組入上限比率	純資産総額の10%以下	
	ダイワ外国債券新興国マザーファンドの株式組入上限比率		
分配方針	分配対象額は、経費控除後の配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等とし、原則として、信託財産の成長に資することを目的に、配当等収益の中から基準価額の水準等を勘案して分配金額を決定します。ただし、配当等収益が少額の場合には、分配を行なわないことがあります。		

受益者のみなさまへ

毎々、格別のご愛顧にあずかり厚くお礼申し上げます。

当ファンドは、海外の債券に分散投資し、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざしております。当作成期につきましてもそれに沿った運用を行ないました。ここに、運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

大和アセットマネジメント

Daiwa Asset Management

大和アセットマネジメント株式会社
東京都千代田区丸の内一丁目9番1号
お問い合わせ先（コールセンター）
TEL 0120-106212
(営業日の9:00～17:00)
<https://www.daiwa-am.co.jp/>

最近5期の運用実績

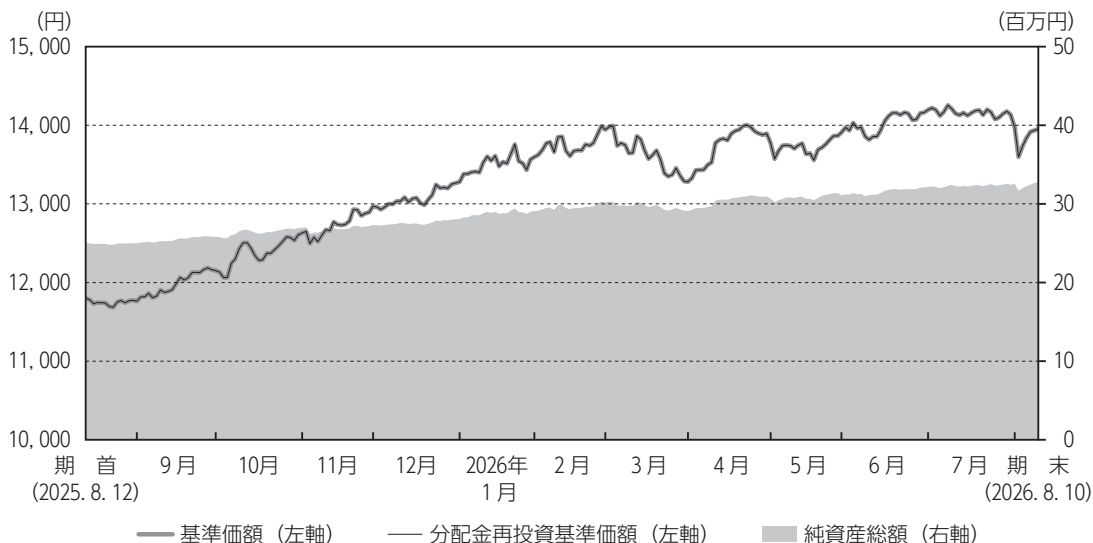
決 算 期	基 準 価 額			FTSE世界国債インデックス (除く日本、ヘッジ なし・円ベース)		J Pモルガン G B I－E M グローバル ダイバーシファイド (円換算)		公 社 債 組入比率	債 券 先物比率	純 資 産 総 額
	(分配落)	税込み 分配金	期 中 騰落率	(参考指数)	期 中 騰 落 率	(参考指数)	期 中 騰 落 率			
	円	円	%		%		%	%	%	百万円
9 期末 (2022年 8 月10日)	10, 261	0	5. 3	14, 064	3. 1	12, 303	2. 3	96. 3	—	32
10期末 (2023年 8 月10日)	10, 537	0	2. 7	14, 498	3. 1	14, 436	17. 3	95. 3	—	31
11期末 (2024年 8 月13日)	11, 055	0	4. 9	15, 713	8. 4	15, 385	6. 6	95. 4	—	23
12期末 (2025年 8 月12日)	11, 801	0	6. 7	16, 422	4. 5	17, 095	11. 1	95. 9	—	25
13期末 (2026年 8 月10日)	13, 954	0	18. 2	17, 942	9. 3	19, 734	15. 4	95. 9	—	32

- (注 1) 基準価額の騰落率は分配金込み。
- (注 2) FTSE 世界国債インデックス（除く日本、ヘッジなし・円ベース）は、同指数の原データに基づき、当ファンド設定日を10,000として大和アセットマネジメントが計算したものです。FTSE 世界国債インデックス（除く日本、ヘッジなし・円ベース）は、FTSE Fixed Income LLC により運営されている債券インデックスです。同指数は FTSE Fixed Income LLC の知的財産であり、指数に関するすべての権利は FTSE Fixed Income LLC が有しています。
- (注 3) J Pモルガン G B I－E Mグローバル ダイバーシファイド（円換算）は、J Pモルガン ガバメント・ボンド・インデックス－エマージング・マーケット グローバル ダイバーシファイド（米ドルベース）を円換算し、当ファンド設定日を10,000として大和アセットマネジメントが計算したものです。J Pモルガン ガバメント・ボンド・インデックス－エマージング・マーケット グローバル ダイバーシファイド（米ドルベース）は、信頼性が高いとみなす情報に基づき作成していますが、J. P. Morgan はその完全性・正確性を保証するものではありません。本指数は許諾を受けて使用しています。J. P. Morgan からの書面による事前承認なしに本指数を複製・使用・頒布することは認められていません。Copyright 2016, J. P. Morgan Chase & Co. All rights reserved.
- (注 4) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。
- (注 5) 指数値は、指数提供会社により過去に遡って修正される場合があります。上記の指数は直近で知り得るデータを使用しております。
- (注 6) 公社債および債券先物の組入比率は、マザーファンドの組入比率を当ファンドベースに換算したものを含みます。
- (注 7) 公社債組入比率は新株予約権付社債券（転換社債券）を除きます。
- (注 8) 債券先物比率は買建比率－売建比率です。



運用経過

基準価額等の推移について



* 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

* 分配金を再投資するかどうかについては、お客さまがご利用のコースにより異なります（分配金を自動的に再投資するコースがないファンドもあります）。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客さまの損益の状況を示すものではありません。

基準価額・騰落率

期 首：11,801円

期 末：13,954円（分配金 0 円）

騰落率：18.2%（分配金込み）

組入ファンドの当作成期中の騰落率と期末の組入比率

組入ファンド	騰落率	比率
ダイワ外国債券新興国マザーファンド	27.6%	49.9%
ダイワ外国債券先進国マザーファンド	13.0%	49.3%

基準価額の主な変動要因

各マザーファンドの受益証券を通じて、先進国および新興国の債券に投資した結果、主に債券からの利息収入と投資対象通貨の対円での上昇（円安）がプラス要因となり、基準価額は上昇しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

ダイワ外国債券ファンド（年1回決算型）－ダイワスピリット（年1回）－

年 月 日	基 準 価 額		FTSE 世界国債インデックス (除く日本、ヘッジなし・円ベース)		JPMorgan GBI-EMグローバル ダイバーシファイド (円換算)		公 社 債 組入比率	債 券 先物比率
		騰 落 率	(参考指数)	騰 落 率	(参考指数)	騰 落 率		
(期首) 2025年 8 月12日	円	%		%		%	%	%
	11,801	—	16,422	—	17,095	—	95.9	—
8 月末	11,762	△ 0.3	16,364	△ 0.4	17,041	△ 0.3	95.7	—
9 月末	12,153	3.0	16,657	1.4	17,475	2.2	95.3	—
10月末	12,633	7.1	17,326	5.5	18,178	6.3	95.5	—
11月末	12,969	9.9	17,655	7.5	18,715	9.5	96.2	—
12月末	13,279	12.5	17,701	7.8	18,927	10.7	96.2	—
2026年 1 月末	13,597	15.2	17,520	6.7	19,103	11.7	95.7	—
2 月末	13,944	18.2	18,057	10.0	19,570	14.5	96.0	—
3 月末	13,279	12.5	17,879	8.9	18,902	10.6	95.6	—
4 月末	13,777	16.7	18,148	10.5	19,549	14.4	96.4	—
5 月末	13,908	17.9	18,158	10.6	19,545	14.3	96.2	—
6 月末	14,194	20.3	18,430	12.2	20,002	17.0	96.3	—
7 月末	13,975	18.4	18,003	9.6	19,840	16.1	96.0	—
(期末) 2026年 8 月10日	13,954	18.2	17,942	9.3	19,734	15.4	95.9	—

(注) 期末基準価額は分配金込み。騰落率は期首比。

投資環境について

(2025. 8. 13 ～ 2026. 8. 10)

■海外債券市況

・先進国

先進国債券市場では、金利は上昇（債券価格は下落）しました。

米国債券市場では、労働市場の軟化を背景にF R B（米国連邦準備制度理事会）が2025年9月から3会合連続で利下げを実施する中、当作成期首から10月中旬にかけて金利は低下（債券価格は上昇）し、その後はレンジ内で推移しました。2026年に入ると、強弱入り混じる経済指標を受けて利下げ観測が揺れ動き、金利は方向感に欠ける展開となりましたが、3月以降は、中東情勢の緊迫化で原油価格が急騰し、インフレ懸念が強まったことで、金利は上昇しました。さらに、原油価格の高止まりや堅調な経済指標などを背景に年内の利上げ観測が高まり、5月半ばにかけて金利は一段と上昇しました。その後、米国とイランの戦闘終結への期待から原油価格が下落し、6月末にかけて金利は低下しましたが、7月以降は中東情勢が再び緊迫化したことで、当作成期末にかけて金利は再び上昇しました。オーストラリアとカナダの金利もおおむね同様の展開となりましたが、当作成期間に3回の利上げが実施されたオーストラリアの金利はより大きく上昇しました。

・新興国

新興国債券市場では、金利はまちまちな動きとなりました。

メキシコでは、景気が低迷する中で複数回の利下げが実施され、金利は短期年限を中心に低下しました。ただし、米国金利が上昇した影響を受けて長期年限の金利は上昇しました。南アフリカでは、インフレ率が低位で推移する中で利下げが実施され、金利は低下しました。中東情勢の緊迫化を受けてインフレ懸念が強まり、利上げに転じることになりましたが、金利はそれまでの低下幅を縮小する程度にとどまりました。トルコでは、インフレ率の低下に沿って利下げが実施されてきましたが、中東情勢の緊迫化を受けて当面の利下げ観測が後退し、金利は上昇しました。

■為替相場

・先進国

先進国通貨の対円為替相場は上昇（円安）しました。

為替相場では、2025年10月の自民党総裁選で高市氏が勝利したことを受け、積極財政や緩和的な金融環境の継続への期待などから円安が進行しました。2026年1月には、為替介入の前段階とされるレートチェックを日米双方が実施したとの観測などを受けて円高に振れる場面もありましたが、3月以降は、中東情勢の緊迫化で原油価格が急騰し、日本の貿易収支が悪化するとの思惑

などが円安に作用しました。4月末から5月上旬には日本が円買いの為替介入を実施したことで円高に振れましたが、米国の利上げ観測や日本の財政悪化懸念などを背景に7月下旬にかけて円安が進行しました。当作成期末にかけては、日米の協調介入などを受けて円高が進行したことで、各通貨は対円での上昇幅を縮小する展開となりました。通期では3回の利上げが実施された豪ドルの上昇が目立ちました。

・新興国

新興国通貨の対円為替相場では、メキシコ・ペソと南アフリカ・ランドが上昇し、トルコ・リラは下落（円高）しました。

メキシコ・ペソと南アフリカ・ランドは、円安地合いの中で貿易収支の改善なども支えとなり、対円で上昇しました。他方、トルコ・リラは、おおむね金利やインフレ率を下回るペースで米ドルに対して緩やかに下落するよう誘導される中、対円でも下落しました。

前作成期末における「今後の運用方針」

■当ファンド

「ダイワ外国債券先進国マザーファンド」および「ダイワ外国債券新興国マザーファンド」の受益証券に投資することにより、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行います。

各マザーファンドの組入比率については、各国の債券市場の金利や経済のファンダメンタルズなどを参考に、それぞれ40％程度から60％程度の範囲内で変動させ、組入比率の合計は90％程度以上に維持します。

■ダイワ外国債券先進国マザーファンド

主として、先進国通貨建ての債券に投資することにより、安定した収益の確保と信託財産の着実な成長をめざして運用を行います。通貨の配分や債券ポートフォリオの修正デュレーションにつきましては、各国の見通しや金融市場動向、経済ファンダメンタルズなどに応じて柔軟に変化させます。

■ダイワ外国債券新興国マザーファンド

主として、新興国通貨建ての債券に投資することにより、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行います。通貨の配分や債券ポートフォリオの修正デュレーションにつきましては、各国の見通しや金融市場動向、経済ファンダメンタルズなどに応じて柔軟に変化させます。

ポートフォリオについて

(2025. 8. 13 ~ 2026. 8. 10)

■当ファンド

「ダイワ外国債券先進国マザーファンド」および「ダイワ外国債券新興国マザーファンド」の受益証券に投資することにより、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行いました。

当作成期中のマザーファンドの組入比率については、各国の債券市場の金利や経済のファンダメンタルズなどを参考に、それぞれ40%程度から60%程度の範囲内で変動させ、組入比率の合計は90%程度以上に維持しました。

■ダイワ外国債券先進国マザーファンド

主として、先進国通貨建ての債券に投資することにより、安定した収益の確保と信託財産の着実な成長をめざして運用を行いました。

通貨配分につきましては、基本通貨配分（豪ドル50%、米ドル25%、カナダ・ドル25%）に基づき、金利動向等の状況を考慮して、それぞれの通貨配分を基本通貨配分から±15%程度の範囲内で変動させました。

債券ポートフォリオにつきましては、国債、州債、政府機関債、国際機関債を中心に投資しました。ポートフォリオの修正デュレーションについては、各国の政策金利の見通し、金融市場の動向、経済のファンダメンタルズなどに応じて柔軟に変化させました。

■ダイワ外国債券新興国マザーファンド

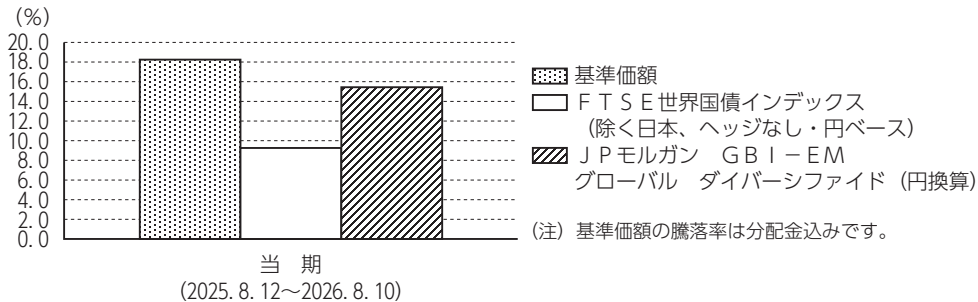
主として、新興国通貨建ての債券に投資することにより、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行いました。

通貨配分につきましては、基本通貨配分（メキシコ・ペソ33.3%、トルコ・リラ33.3%、南アフリカ・ランド33.3%）に基づき、金利動向等の状況を考慮して、それぞれの通貨配分を基本通貨配分から±15%程度の範囲内で変動させました。

債券ポートフォリオにつきましては、自国通貨建ての国債を中心に運用を行いました。ポートフォリオの修正デュレーションについては、各国の政策金利の見通し、金融市場の動向、経済のファンダメンタルズを勘案しつつ、柔軟に変化させました。

ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。
以下のグラフは、当ファンドの基準価額と参考指数との騰落率の対比です。



分配金について

当作成期は、経費控除後の配当等収益が少額であったことから、収益分配を見送らせていただきました。

なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用させていただきます。

分配原資の内訳（1万口当り）

項 目	当 期	
	2025年 8 月13日 ～2026年 8 月10日	
当期分配金（税込み）	（円）	—
対基準価額比率	（％）	—
当期の収益	（円）	—
当期の収益以外	（円）	—
翌期繰越分配対象額	（円）	4,401

(注 1) 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。

(注 2) 円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税込み）に合致しない場合があります。

(注 3) 当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

(注 4) 投資信託の計理上、「翌期繰越分配対象額」は当該決算期末時点の基準価額を上回る場合がありますが、実際には基準価額を超える額の分配金をお支払いすることはありません。



今後の運用方針

■当ファンド

「ダイワ外国債券先進国マザーファンド」および「ダイワ外国債券新興国マザーファンド」の受益証券に投資することにより、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行います。

各マザーファンドの組入比率については、各国の債券市場の金利や経済のファンダメンタルズなどを参考に、それぞれ40%程度から60%程度の範囲内で変動させ、組入比率の合計は90%程度以上に維持します。

■ダイワ外国債券先進国マザーファンド

主として、先進国通貨建ての債券に投資することにより、安定した収益の確保と信託財産の着実な成長をめざして運用を行います。通貨の配分や債券ポートフォリオの修正デュレーションにつきましては、各国の見通しや金融市場動向、経済ファンダメンタルズなどに応じて柔軟に変化させます。

■ダイワ外国債券新興国マザーファンド

主として、新興国通貨建ての債券に投資することにより、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行います。通貨の配分や債券ポートフォリオの修正デュレーションにつきましては、各国の見通しや金融市場動向、経済ファンダメンタルズなどに応じて柔軟に変化させます。

1万口当りの費用の明細

項 目	当 期 (2025. 8. 13～2026. 8. 10)		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
信 託 報 酬	188円	1.420%	信託報酬＝当作成期中の平均基準価額×信託報酬率 当作成期中の平均基準価額は13,273円です。
(投 信 会 社)	(81)	(0.613)	投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託会社への運用指図、基準価額の計算、法定書面等の作成等の対価
(販 売 会 社)	(101)	(0.764)	販売会社分は、運用報告書等各種書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
(受 託 会 社)	(6)	(0.043)	受託会社分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
売買委託手数料	—	—	売買委託手数料＝当作成期中の売買委託手数料／当作成期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
有価証券取引税	—	—	有価証券取引税＝当作成期中の有価証券取引税／当作成期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
そ の 他 費 用	5	0.040	その他費用＝当作成期中のその他費用／当作成期中の平均受益権口数
(保 管 費 用)	(4)	(0.032)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用
(監 査 費 用)	(1)	(0.008)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
(そ の 他)	(0)	(0.000)	信託事務の処理等に関するその他の費用
合 計	194	1.460	

(注1) 当作成期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。

(注2) 各金額は項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

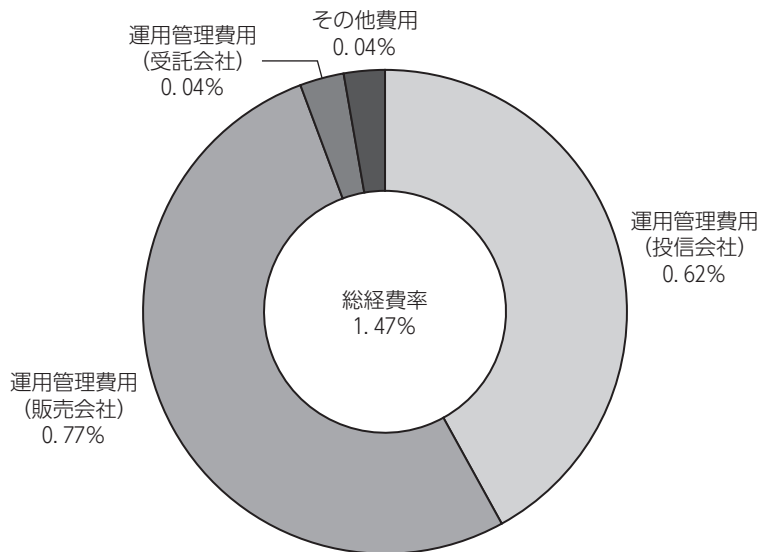
(注3) 各比率は1万口当りのそれぞれの費用金額を当作成期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、小数点第3位未満を四捨五入してあります。

(注4) 組み入れているマザーファンドがある場合、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当該マザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）がある場合、各項目の費用は、当該投資信託証券が支払った費用を含みません。なお、当該投資信託証券の直近の計算期末時点における「1万口当りの費用の明細」が取得できるものについては「組入上位ファンドの概要」に表示することとしております。

参考情報

■総経費率

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額を、期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当り）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.47%です。



(注1) 1万口当りの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注3) 各比率は、年率換算した値です。

ダイワ外国債券ファンド（年１回決算型）－ダイワスピリット（年１回）－

■売買および取引の状況
親投資信託受益証券の設定・解約状況

(2025年 8月13日から2026年 8月10日まで)

	設 定		解 約	
	□ 数	金 額	□ 数	金 額
	千口	千円	千口	千円
ダイワ外国債券 先進国 マザーファンド	758	2,031	77	210
ダイワ外国債券 新興国 マザーファンド	750	1,666	419	862

(注) 単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況等

当作成期中における利害関係人との取引はありません。

■組入資産明細表
親投資信託残高

種 類	期 首	当 期 末	
	□ 数	□ 数	評 価 額
	千口	千口	千円
ダイワ外国債券先進国 マザーファンド	5,271	5,952	16,144
ダイワ外国債券新興国 マザーファンド	6,758	7,088	16,328

(注) 単位未満は切捨て。

* 同じ銘柄名が複数表示される場合、同一銘柄名であっても市場や通貨等が異なる場合があります。また、銘柄名称が長い場合、名称の一部が表記されない場合があります。

■投資信託財産の構成

2026年 8月10日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
ダイワ外国債券先進国マザーファンド	16,144	49.0
ダイワ外国債券新興国マザーファンド	16,328	49.6
コール・ローン等、その他	468	1.4
投資信託財産総額	32,941	100.0

(注 1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注 2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに資産運用業協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、8月10日における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル＝157.98円、1カナダ・ドル＝113.26円、1オーストラリア・ドル＝111.61円、1トルコ・リラ＝3.316円、1メキシコ・ペソ＝9.217円、1南アフリカ・ランド＝9.78円です。

(注 3) ダイワ外国債券先進国マザーファンドにおいて、当期末における外貨建純資産（4,945,496千円）の投資信託財産総額（4,955,777千円）に対する比率は、99.8%です。
ダイワ外国債券新興国マザーファンドにおいて、当期末における外貨建純資産（5,012,515千円）の投資信託財産総額（5,039,558千円）に対する比率は、99.5%です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2026年 8月10日現在

項 目	当 期 末
(A) 資産	32,941,727円
コール・ローン等	468,961
ダイワ外国債券先進国 マザーファンド（評価額）	16,144,028
ダイワ外国債券新興国 マザーファンド（評価額）	16,328,738
(B) 負債	217,830
未払信託報酬	216,674
その他未払費用	1,156
(C) 純資産総額（A－B）	32,723,897
元本	23,451,050
次期繰越損益金	9,272,847
(D) 受益権総口数	23,451,050口
1万口当り基準価額（C／D）	13,954円

* 期首における元本額は21,218,224円、当作成期間中における追加設定元本額は3,044,363円、同解約元本額は811,537円です。

* 当期末の計算口数当りの純資産額は13,954円です。

■損益の状況

当期 自 2025年 8月13日 至 2026年 8月10日

項 目	当 期
(A) 配当等収益	2, 113円
受取利息	2, 113
(B) 有価証券売買損益	4, 898, 328
売買益	4, 998, 294
売買損	△ 99, 966
(C) 信託報酬等	△ 413, 148
(D) 当期損益金 (A + B + C)	4, 487, 293
(E) 前期繰越損益金	3, 930, 549
(F) 追加信託差損益金	855, 005
(配当等相当額)	(1, 904, 211)
(売買損益相当額)	(△ 1, 049, 206)
(G) 合計 (D + E + F)	9, 272, 847
次期繰越損益金 (G)	9, 272, 847
追加信託差損益金	855, 005
(配当等相当額)	(1, 904, 211)
(売買損益相当額)	(△ 1, 049, 206)
分配準備積立金	8, 417, 842

- (注 1) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しております。
- (注 2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。
- (注 3) 収益分配金の計算過程は下記「収益分配金の計算過程（総額）」をご参照ください。

■収益分配金の計算過程（総額）

項 目	当 期
(a) 経費控除後の配当等収益	1, 948円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	4, 485, 345
(c) 収益調整金	1, 904, 211
(d) 分配準備積立金	3, 930, 549
(e) 当期分配対象額 (a + b + c + d)	10, 322, 053
(f) 分配金	0
(g) 翌期繰越分配対象額 (e - f)	10, 322, 053
(h) 受益権総口数	23, 451, 050口

ダイワ外国債券先進国マザーファンド

運用報告書 第35期 (決算日 2026年 8 月10日)

(作成対象期間 2026年 2 月11日～2026年 8 月10日)

ダイワ外国債券先進国マザーファンドの運用状況をご報告申し上げます。

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

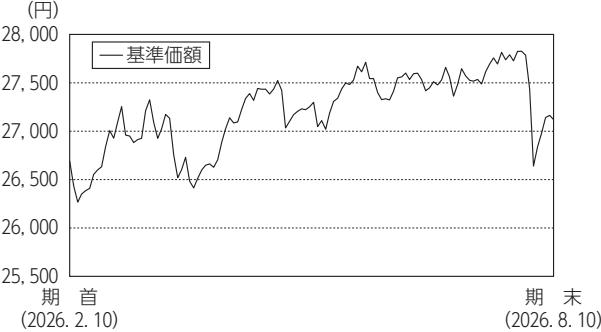
運 用 方 針	安定した収益の確保と信託財産の着実な成長をめざして運用を行ないます。
主要投資対象	海外の債券
株式組入制限	純資産総額の10%以下

大和アセットマネジメント

Daiwa Asset Management

大和アセットマネジメント株式会社
東京都千代田区丸の内一丁目9番1号
<https://www.daiwa-am.co.jp/>

■当作成期中の基準価額と市況等の推移



年 月 日	基 準 価 額		FTSE 世界国債インデックス (除く日本、ヘッジなし・円ベース)		公 社 債 債 券 組入比率	
	円	騰落率 (%)	(参考指数)	騰落率 (%)	%	%
(期首) 2026年 2月10日	26,691	—	22,464	—	98.2	—
2 月末	26,927	0.9	22,673	0.9	98.3	—
3 月末	26,512	△ 0.7	22,449	△ 0.1	97.9	—
4 月末	27,422	2.7	22,787	1.4	98.3	—
5 月末	27,528	3.1	22,799	1.5	98.2	—
6 月末	27,529	3.1	23,141	3.0	97.8	—
7 月末	27,437	2.8	22,605	0.6	98.3	—
(期末) 2026年 8月10日	27,120	1.6	22,528	0.3	98.1	—

- (注1) 騰落率は期首比。
 (注2) FTSE 世界国債インデックス (除く日本、ヘッジなし・円ベース) は、同指数の原データをもとに、当ファンド設定日を10,000として大和アセットマネジメントが計算したものです。FTSE 世界国債インデックス (除く日本、ヘッジなし・円ベース) は、FTSE Fixed Income LLC により運営されている債券インデックスです。同指数は FTSE Fixed Income LLC の知的財産であり、指数に関するすべての権利は FTSE Fixed Income LLC が有しています。
 (注3) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。
 (注4) 指数値は、指数提供会社により過去に遡って修正される場合があります。上記の指数は直近で知り得るデータを使用しております。
 (注5) 公社債組入比率は新株予約権付社債券 (転換社債券) を除きます。
 (注6) 債券先物比率は買建比率－売建比率です。

《運用経過》

◆基準価額等の推移について

【基準価額・騰落率】

期首：26,691円 期末：27,120円 騰落率：1.6%

【基準価額の主な変動要因】

投資している債券の金利上昇 (債券価格は下落) はマイナス要因となりましたが、債券からの利息収入と投資対象通貨の対円での上昇 (円安) がプラス要因となり、基準価額は上昇しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

◆投資環境について

○先進国債券市場

先進国債券市場では、金利は上昇 (債券価格は下落) しました。米国債券市場では、当作成期首から2026年2月末にかけて、市場予想を下回る経済指標などを背景に年央以降の利下げ観測が高まり、金利は低下 (債券価格は上昇) しました。しかし3月以降は、中東情勢の緊迫化で原油価格が急騰し、インフレ懸念が強まったことで、金利は上昇しました。さらに原油価格の高止まりや堅調な経済指標などを背景に年内の利上げ観測が高まり、5月半ばにかけて金利は一段と上昇しました。その後、米国とイランの戦闘終結への期待から原油価格が下落し、6月末にかけて金利は低下しましたが、7月以降は中東情勢が再び緊迫化したことで、当作成期末にかけて金利は再び上昇しました。オーストラリアとカナダの債券市場もおおむね米国市場の動きに追随する形となり、金利は上昇しました。

○為替相場

先進国通貨の対円為替相場では、米ドルと豪ドルが上昇 (円安) し、カナダ・ドルは下落 (円高) しました。

為替相場では、高市首相が日銀の利上げに難色を示したとの報道などを受け、当作成期初から円安が進行しました。さらに2026年3月以降は、中東情勢の緊迫化で原油価格が急騰し、日本の貿易収支が悪化するとの思惑などが円安に作用しました。4月末から5月上旬には日本が円買いの為替介入を実施したことで円高に振れる場面もありましたが、米国の利上げ観測や日本の財政悪化懸念などを背景に7月下旬にかけて円安が進行しました。当作成期末にかけては、日米の協調介入などを受けて円高が進行したことで、米ドルと豪ドルはこれまでの上昇幅を縮小し、カナダ・ドルは対円で下落に転じました。

◆前作成期末における「今後の運用方針」

主として先進国通貨建ての債券に投資することにより、安定した収益の確保と信託財産の着実な成長をめざして運用を行います。通貨の配分や債券ポートフォリオの修正デュレーションにつきましては、各国の見通しや金融市場動向、経済ファンダメンタルズなどに応じて柔軟に変化させます。

◆ポートフォリオについて

主として、先進国通貨建ての債券に投資することにより、安定した収益の確保と信託財産の着実な成長をめざして運用を行いました。

通貨配分につきましては、基本通貨配分 (豪ドル50%、米ドル25%、カナダ・ドル25%) に基づき、金利動向等の状況を考慮して、それぞれの通貨配分を基本通貨配分から±15%程度の範囲内で変動させました。

債券ポートフォリオにつきましては、国債、州債、政府機関債、国際機関債を中心に投資しました。ポートフォリオの修正デュレーションについては、各国の政策金利の見通し、金融市場の動向、経済のファンダメンタルズなどに応じて柔軟に変化させました。

◆ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

当作成期の当ファンドの基準価額と参考指数の騰落率は、「当作成期中の基準価額と市況等の推移」をご参照ください。

《今後の運用方針》

主として先進国通貨建ての債券に投資することにより、安定した収益の確保と信託財産の着実な成長をめざして運用を行います。通貨の配分や債券ポートフォリオの修正デュレーションにつきましては、各国の見通しや金融市場動向、経済ファンダメンタルズなどに応じて柔軟に変化させます。

ダイワ外国債券先進国マザーファンド

■ 1 万口当りの費用の明細

項 目	当 期
売買委託手数料	—円
有価証券取引税	—
その他費用 (保管費用)	2 (2)
(その他)	(0)
合 計	2

(注 1) 費用の項目および算出法については前掲しております項目の概要をご参照ください。

(注 2) 項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

■売買および取引の状況

公 社 債

(2026年 2月11日から2026年 8月10日まで)

			買 付 額	売 付 額
外	アメリカ	国債証券	千アメリカ・ドル 1, 518	千アメリカ・ドル 1, 373 (—)
		地方債証券	—	(1, 206)
	カナダ	地方債証券	千カナダ・ドル 1, 055	千カナダ・ドル 1, 221 (—)
		国債証券	千オーストラリア・ドル 3, 054	千オーストラリア・ドル (—)
国	オーストラリア	特殊債券	1, 899	3, 441 (—)

(注 1) 金額は受渡し代金（経過利子分は含まれておりません）。

(注 2) () 内は償還による減少分で、上段の数字には含まれておりません。

(注 3) 単位未満は切捨て。

■主要な売買銘柄

公 社 債

(2026年 2月11日から2026年 8月10日まで)

当 期		期	
買 付	金 額	売 付	金 額
銘 柄	金 額	銘 柄	金 額
	千円		千円
AUSTRALIAN GOVERNMENT BOND (オーストラリア) 4.75% 2037/10/21	231, 939	INTL. BK. RECON&DEVELOPMENT (国際機関) 3% 2026/10/19	164, 676
TREASURY CORP VICTORIA (オーストラリア) 2% 2037/11/20	217, 128	ONTARIO PROVINCE (カナダ) 3.75% 2032/6/2	143, 262
UNITED STATES TREASURY NOTE/BOND (アメリカ) 4.625% 2035/2/15	162, 266	AUSTRALIAN GOVERNMENT BOND (オーストラリア) 4.75% 2027/4/21	113, 171
ONTARIO PROVINCE (カナダ) 4.7% 2037/6/2	123, 777	AFRICAN DEVELOPMENT BK. (国際機関) 3.3% 2027/7/27	111, 219
AUSTRALIAN GOVERNMENT BOND (オーストラリア) 4.75% 2027/4/21	113, 189	INTER-AMERICAN DEVELOPMENT BANK (国際機関) 3.1% 2028/2/22	110, 769
UNITED STATES TREASURY NOTE/BOND (アメリカ) 3.5% 2028/1/31	77, 981	UNITED STATES TREASURY NOTE/BOND (アメリカ) 4.75% 2053/11/15	109, 427
		AUSTRALIA (COMMONWEALTH OF) (オーストラリア) 4.25% 2035/12/21	107, 800
		AUSTRALIAN GOVERNMENT BOND (オーストラリア) 1.75% 2051/6/21	98, 571
		UNITED STATES TREASURY NOTE/BOND (アメリカ) 3.5% 2028/1/31	79, 450
		United States Treasury Note/Bond (アメリカ) 0.875% 2030/11/15	27, 323

(注 1) 金額は受渡し代金（経過利子分は含まれておりません）。

(注 2) 単位未満は切捨て。

■組入資産明細表
(1) 外国（外貨建）公社債（通貨別）

作 成 期	当 期 末							
区 分	額 面 金 額	評 価 額		組入比率	うちＢＢ格 以下組入 比	残存期間別組入比率		
		外貨建金額	邦貨換算金額			5年以上	2年以上	2年未満
アメリカ	千アメリカ・ドル 6,600	千アメリカ・ドル 6,432	千円 1,016,152	% 20.5	% —	% 12.8	% 3.0	% 4.7
カナダ	千カナダ・ドル 8,400	千カナダ・ドル 8,469	959,244	19.4	—	19.4	—	—
オーストラリア	千オーストラリア・ドル 29,300	千オーストラリア・ドル 25,859	2,886,132	58.2	—	35.9	10.0	12.3
合計	—	—	4,861,528	98.1	—	68.0	13.0	17.1

(注 1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに資産運用業協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。
(注 2) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。
(注 3) 額面金額、評価額の単位未満は切捨て。
(注 4) 評価額および格付情報については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

(2) 外国（外貨建）公社債（銘柄別）

当 期				末				
区 分		銘 柄	種 類	年利率	額 面 金 額	評 価 額		償還年月日
						外 貨 建 金 額	邦貨換算金額	
アメリカ		UNITED STATES TREASURY NOTE/BOND	国債証券	4.1250	千アメリカ・ドル 600	千アメリカ・ドル 589	千円 93,158	2032/11/15
		UNITED STATES TREASURY NOTE/BOND	国債証券	4.5000	1,000	999	157,889	2033/11/15
		UNITED STATES TREASURY NOTE/BOND	国債証券	4.7500	700	651	102,857	2053/11/15
		UNITED STATES TREASURY NOTE/BOND	国債証券	4.6250	1,000	1,003	158,469	2035/02/15
		UNITED STATES TREASURY NOTE/BOND	国債証券	4.7500	800	758	119,782	2045/02/15
		CITY OF NEW YORK NY	地方債証券	2.7300	1,000	948	149,810	2029/08/01
		STATE OF CALIFORNIA	地方債証券	3.5000	1,500	1,482	234,183	2028/04/01
通貨小計	銘柄数	7銘柄						
	金 額			6,600	6,432	1,016,152		
カナダ		CANADIAN GOVERNMENT BOND	国債証券	3.2500	千カナダ・ドル 1,400	千カナダ・ドル 1,360	154,124	2035/12/01
		PROVINCE OF QUEBEC CANADA	地方債証券	4.0000	2,000	1,998	226,359	2035/09/01
		ONTARIO PROVINCE	地方債証券	4.7000	1,000	1,046	118,517	2037/06/02
		ONTARIO PROVINCE	地方債証券	3.7500	2,000	2,020	228,869	2032/06/02
		BRITISH COLUMBIA	地方債証券	4.1500	2,000	2,042	231,374	2034/06/18
通貨小計	銘柄数	5銘柄						
	金 額			8,400	8,469	959,244		
オーストラリア		AUSTRALIAN GOVERNMENT BOND	国債証券	4.7500	千オーストラリア・ドル 2,100	千オーストラリア・ドル 2,045	228,308	2037/10/21
		TREASURY CORP VICTORIA	特殊債券	1.5000	2,500	2,113	235,879	2031/09/10
		TREASURY CORP VICTORIA	特殊債券	2.2500	2,800	2,303	257,090	2033/09/15
		TREASURY CORP VICTORIA	特殊債券	2.0000	1,400	1,047	116,942	2035/09/17
		TREASURY CORP VICTORIA	特殊債券	4.7500	1,500	1,401	156,392	2036/09/15
		TREASURY CORP VICTORIA	特殊債券	2.0000	2,800	1,926	214,971	2037/11/20
		QUEENSLAND TREASURY CORP.	特殊債券	2.0000	2,200	1,782	198,997	2033/08/22

ダイワ外国債券先進国マザーファンド

		当 期			末			
区 分		銘 柄	種 類	年利率	額 面 金 額	評 価 額		償還年月日
						外 貨 建 金 額	邦貨換算金額	
				%	千オーストラリア・ドル	千オーストラリア・ドル	千円	
		QUEENSLAND TREASURY CORP.	特殊債券	5.2500	3,400	3,311	369,649	2036/07/21
		INTL. BK. RECON&DEVELOPMENT	特殊債券	1.1000	3,000	2,565	286,309	2030/11/18
		INTL. BK. RECON&DEVELOPMENT	特殊債券	3.3000	1,500	1,457	162,707	2028/08/14
		INTL. FIN. CORP.	特殊債券	1.2500	500	426	47,602	2031/02/06
		NORDIC INVESTMENT BK.	特殊債券	3.3000	1,600	1,574	175,743	2027/08/16
		INTER-AMERICAN DEVELOPMENT BANK	特殊債券	3.1000	4,000	3,902	435,537	2028/02/22
通貨小計	銘柄数	13銘柄						
	金 額				29,300	25,859	2,886,132	
合 計	銘柄数	25銘柄						
	金 額						4,861,528	

(注 1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに資産運用業協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。
(注 2) 額面金額、評価額の単位未満は切捨て。

* 同じ銘柄名が複数表示される場合、同一銘柄名であっても市場や通貨等が異なる場合があります。また、銘柄名称が長い場合、名称の一部が表記されない場合があります。

■投資信託財産の構成

項 目	2026年 8月10日現在	
	当 期 末	比 率
	評 価 額	%
公社債	千円 4,861,528	98.1
コール・ローン等、その他	94,248	1.9
投資信託財産総額	4,955,777	100.0

(注 1) 評価額の単位未満は切捨て。
(注 2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに資産運用業協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、8月10日における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル＝157.98円、1カナダ・ドル＝113.26円、1オーストラリア・ドル＝111.61円です。
(注 3) 当期末における外貨建純資産（4,945,496千円）の投資信託財産総額（4,955,777千円）に対する比率は、99.8%です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2026年 8月10日現在	
項 目	当 期 末
(A)資産	4,955,777,627円
コール・ローン等	10,987,988
公社債（評価額）	4,861,528,865
未収利息	47,879,622
前払費用	4,496,342
差入委託証拠金	30,884,810
(B)負債	—
(C)純資産総額（A－B）	4,955,777,627
元本	1,827,348,268
次期繰越損益金	3,128,429,359
(D)受益権総口数	1,827,348,268口
1万口当り基準価額（C／D）	27,120円

* 期首における元本額は1,983,189,996円、当作成期間中における追加設定元本額は474,849円、同解約元本額は156,316,577円です。
* 当期末における当マザーファンドを投資対象とする投資信託の元本額：
ダイワ外国債券ファンド（毎月分配型）ーダイワスピリットー 1,821,395,455円
ダイワ外国債券ファンド（年1回決算型）ーダイワスピリット（年1回）ー 5,952,813円
* 当期末の計算口数当りの純資産額は27,120円です。

■損益の状況

当期 自 2026年 2月11日 至 2026年 8月10日

項 目	当 期
(A) 配当等収益	88,151,000円
受取利息	87,678,775
その他収益金	472,225
(B) 有価証券売買損益	△ 4,537,098
売買益	62,851,743
売買損	67,388,841
(C) その他費用	△ 448,985
(D) 当期損益金 (A + B + C)	83,164,917
(E) 前期繰越損益金	3,310,156,286
(F) 解約差損益金	△ 265,717,107
(G) 追加信託差損益金	825,263
(H) 合計 (D + E + F + G)	3,128,429,359
次期繰越損益金 (H)	3,128,429,359

- (注 1) 解約差損益金とは、一部解約時の解約価額と元本との差額をいい、元本を下回る場合は利益として、上回る場合は損失として処理されます。
- (注 2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

ダイワ外国債券新興国マザーファンド

運用報告書 第35期 (決算日 2026年 8 月10日)

(作成対象期間 2026年 2 月11日～2026年 8 月10日)

ダイワ外国債券新興国マザーファンドの運用状況をご報告申し上げます。

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

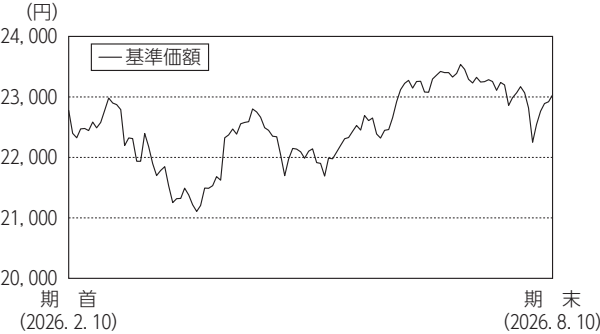
運 用 方 針	信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行ないます。
主要投資対象	海外の債券
株式組入制限	純資産総額の10%以下

大和アセットマネジメント

Daiwa Asset Management

大和アセットマネジメント株式会社
東京都千代田区丸の内一丁目9番1号
<https://www.daiwa-am.co.jp/>

■当作成期中の基準価額と市況等の推移



年 月 日	基 準 価 額		JPMorgan GBI-EM グローバル ダイバーシファイド (円換算)		公 社 債 債 券 組入比率 先物比率	
	騰落率	(参考指数)	騰落率			
	円	%	%	%	%	%
(期首) 2026年 2 月10日	22,776	—	31,892	—	95.5	—
2 月末	22,899	0.5	31,978	0.3	95.2	—
3 月末	21,106	△ 7.3	30,887	△ 3.2	94.7	—
4 月末	22,041	△ 3.2	31,944	0.2	95.9	—
5 月末	22,432	△ 1.5	31,937	0.1	95.8	—
6 月末	23,422	2.8	32,684	2.5	96.2	—
7 月末	22,819	0.2	32,419	1.7	95.1	—
(期末) 2026年 8 月10日	23,034	1.1	32,246	1.1	95.3	—

(注 1) 騰落率は期首比。
(注 2) J P モルガン G B I - E M グローバル ダイバーシファイド (円換算) は、J P モルガン ガバメント・ボンド・インデックス・エマージング・マーケット グローバル ダイバーシファイド (米ドルベース) をもとに円換算し、当ファンド設定日を10,000として大和アセットマネジメントが計算したものです。J P モルガン ガバメント・ボンド・インデックス・エマージング・マーケット グローバル ダイバーシファイド (米ドルベース) は、信頼性が高いとみなす情報に基づき作成していますが、J. P. Morgan はその完全性・正確性を保証するものではありません。本指数は許諾を受けて使用しています。J. P. Morgan からの書面による事前承認なしに本指数を複製・使用・頒布することは認められていません。Copyright 2016, J. P. Morgan Chase & Co. All rights reserved.
(注 3) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。
(注 4) 指数値は、指数提供会社により過去に遡って修正される場合があります。上記の指数は直近で知り得るデータを使用しております。
(注 5) 公社債組入比率は新株予約権付社債券 (転換社債券) を除きます。
(注 6) 債券先物比率は買建比率 - 売建比率です。

《運用経過》

- ◆基準価額等の推移について
【基準価額・騰落率】
期首：22,776円 期末：23,034円 騰落率：1.1%
【基準価額の主な変動要因】
投資している債券の金利上昇 (債券価格は下落) と投資対象通貨の対円での下落 (円高) はマイナス要因となりましたが、債券からの利息収入がプラス要因となり、基準価額は上昇しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。
- ◆投資環境について
○新興国債券市況
新興国債券市場では、金利は上昇しました。
新興国債券市場では、中東情勢の緊迫化を受けた原油高などを背景に、金利は上昇しました。なお、南アフリカではインフレ懸念の強まりから2026年5月に利上げが実施された一方、トルコでは政策金利の据え置きが続き、メキシコでは景気低迷と燃料補助金によって物価上昇が抑制される中、2026年3月と5月に利下げが実施されるなど、金融政策は国によってまちまちな対応となりました。
- 為替相場
新興国通貨の対円為替相場では、メキシコ・ペソは上昇 (円安) し、南アフリカ・ランドとトルコ・リラは下落しました。
メキシコ・ペソは、中東情勢に対する過度な懸念の後退や貿易収支の改善などを背景に、対円で上昇しました。南アフリカ・ランドは、原油価格の上昇と貴金属価格の下落が貿易収支の悪化懸念につながり、対円で下落しました。トルコ・リラは、おおむね金利やインフレ率を下回るペースで米ドルに対して緩やかに下落するよう誘導される中、対円でも下落しました。
- ◆前作成期末における「今後の運用方針」
主として、新興国通貨建ての債券に投資することにより、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行います。通貨の配分や債券ポートフォリオの修正デュレーションにつきましては、各国の見通しや金融市場動向、経済ファンダメンタルズなどに応じて柔軟に変化させます。
- ◆ポートフォリオについて
主として、新興国通貨建ての債券に投資することにより、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行いました。通貨配分につきましては、基本通貨配分 (メキシコ・ペソ33.3%、トルコ・リラ33.3%、南アフリカ・ランド33.3%) に基づき、金利動向等の状況を考慮して、それぞれの通貨配分を基本通貨配分から±15%程度の範囲内で変動させました。
債券ポートフォリオにつきましては、自国通貨建ての国債を中心に運用を行いました。ポートフォリオの修正デュレーションについては、各国の政策金利の見通し、金融市場の動向、経済のファンダメンタルズを勘案しつつ、柔軟に変化させました。
- ◆ベンチマークとの差異について
当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。
当作成期の当ファンドの基準価額と参考指数の騰落率は、「当作成期中の基準価額と市況等の推移」をご参照ください。

《今後の運用方針》

主として、新興国通貨建ての債券に投資することにより、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行います。通貨の配分や債券ポートフォリオの修正デュレーションにつきましては、各国の見通しや金融市場動向、経済ファンダメンタルズなどに応じて柔軟に変化させます。

ドイツ外国債券新興国マザーファンド

■ 1 万口当りの費用の明細

項 目	当 期
売買委託手数料	—円
有価証券取引税	—
その他費用 (保管費用)	5 (5)
(その他)	(0)
合 計	5

(注 1) 費用の項目および算出法については前掲しております項目の概要をご参照ください。
(注 2) 項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

■ 売買および取引の状況

公 社 債				(2026年 2月11日から2026年 8月10日まで)	
			買 付 額	売 付 額	
外 国	トルコ	国債証券	千トルコ・リラ 86, 267	千トルコ・リラ 94, 215	(—)
	メキシコ	国債証券	千メキシコ・ペソ —	千メキシコ・ペソ 4, 053	(—)
	南アフリカ	国債証券	千南アフリカ・ランド 19, 180	千南アフリカ・ランド 9, 074	(—)

(注 1) 金額は受渡し代金（経過利子分は含まれておりません）。
(注 2) ()内は償還による減少分で、上段の数字には含まれておりません。
(注 3) 単位未満は切捨て。

■ 主要な売買銘柄

公 社 債				(2026年 2月11日から2026年 8月10日まで)	
買 付		当 期	売 付		期
銘 柄	金 額		銘 柄	金 額	
REPUBLIC OF SOUTH AFRICA (南アフリカ) 8. 25% 2032/3/31	千円 180, 129		TURKEY GOVERNMENT BOND (トルコ) 16. 9% 2026/9/2	千円 330, 282	
TURKEY GOVERNMENT BOND (トルコ) 32. 6% 2027/2/10	165, 969		REPUBLIC OF SOUTH AFRICA (南アフリカ) 8. 25% 2032/3/31	59, 201	
TURKEY GOVERNMENT BOND (トルコ) 36. 78% 2027/10/13	134, 508		MEXICAN BONOS (メキシコ) 8. 5% 2029/3/1	37, 603	
			REPUBLIC OF SOUTH AFRICA (南アフリカ) 8. 5% 2037/1/31	29, 543	

(注 1) 金額は受渡し代金（経過利子分は含まれておりません）。
(注 2) 単位未満は切捨て。

■ 組入資産明細表

(1) 外国 (外貨建) 公社債 (通貨別)

作 成 期	当 期				末			
区 分	額 面 金 額	評 価 額		組入比率	うち B B 格 以下組入 率	残存期間別組入比率		
		外 貨 建 金 額	邦貨換算金額			5 年以上	2 年以上	2 年未満
トルコ	千トルコ・リラ 634, 500	千トルコ・リラ 460, 787	千円 1, 528, 293	% 30. 4	% 30. 4	% 12. 3	% 2. 4	% 15. 6
メキシコ	千メキシコ・ペソ 196, 000	千メキシコ・ペソ 175, 062	1, 613, 607	32. 1	—	24. 8	7. 2	—
南アフリカ	千南アフリカ・ランド 181, 000	千南アフリカ・ランド 168, 805	1, 650, 913	32. 8	32. 8	32. 8	—	—
合計	—	—	4, 792, 814	95. 3	63. 2	70. 0	9. 7	15. 6

(注 1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに資産運用業協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。
(注 2) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。
(注 3) 額面金額、評価額の単位未満は切捨て。
(注 4) 評価額および格付情報については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

(2)外国（外貨建）公社債（銘柄別）

区 分		銘 柄	種 類	年利率	額 面 金 額	評 価 額		償還年月日
						外 貨 建 金 額	邦貨換算金額	
トルコ		Turkey Government Bond	国債証券	11.0000%	千トルコ・リラ 79,000	千トルコ・リラ 69,424	千円 230,259	2027/02/24
		TURKEY GOVERNMENT BOND	国債証券	21.5000	79,000	53,741	178,243	2032/04/28
		TURKEY GOVERNMENT BOND	国債証券	10.4000	151,000	60,620	201,059	2032/10/13
		TURKEY GOVERNMENT BOND	国債証券	17.3000	107,000	78,972	261,927	2028/07/19
		TURKEY GOVERNMENT BOND	国債証券	26.2000	88,500	72,825	241,541	2033/10/05
		TURKEY GOVERNMENT BOND	国債証券	31.0800	40,000	36,496	121,048	2028/11/08
		TURKEY GOVERNMENT BOND	国債証券	32.6000	50,000	49,023	162,596	2027/02/10
		TURKEY GOVERNMENT BOND	国債証券	36.7800	40,000	39,682	131,615	2027/10/13
通貨小計	銘柄数	8銘柄						
	金 額				634,500	460,787	1,528,293	
メキシコ		Mexican Bonos	国債証券	8.0000	千メキシコ・ペソ 20,000	千メキシコ・ペソ 17,052	157,177	2047/11/07
		MEXICAN BONOS	国債証券	8.0000	10,000	8,442	77,819	2053/07/31
		MEXICAN BONOS	国債証券	8.5000	13,000	13,232	121,963	2029/03/01
		Mexican Bonos	国債証券	7.7500	27,000	26,331	242,705	2031/05/29
		Mexican Bonos	国債証券	7.7500	86,000	72,867	671,644	2042/11/13
		Mexican Bonos	国債証券	7.7500	40,000	37,136	342,297	2034/11/23
通貨小計	銘柄数	6銘柄						
	金 額				196,000	175,062	1,613,607	
南アフリカ		REPUBLIC OF SOUTH AFRICA	国債証券	6.2500	千南アフリカ・ランド 33,000	千南アフリカ・ランド 28,340	277,172	2036/03/31
		REPUBLIC OF SOUTH AFRICA	国債証券	6.5000	31,000	24,841	242,950	2041/02/28
		REPUBLIC OF SOUTH AFRICA	国債証券	8.7500	28,000	27,293	266,928	2048/02/28
		REPUBLIC OF SOUTH AFRICA	国債証券	8.5000	56,000	55,678	544,530	2037/01/31
		REPUBLIC OF SOUTH AFRICA	国債証券	8.7500	20,000	19,496	190,670	2044/01/31
		REPUBLIC OF SOUTH AFRICA	国債証券	8.2500	13,000	13,155	128,660	2032/03/31
通貨小計	銘柄数	6銘柄						
	金 額				181,000	168,805	1,650,913	
合 計	銘柄数	20銘柄						
	金 額						4,792,814	

(注 1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに資産運用業協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。

(注 2) 額面金額、評価額の単位未満は切捨て。

* 同じ銘柄名が複数表示される場合、同一銘柄名であっても市場や通貨等が異なる場合があります。また、銘柄名称が長い場合、名称の一部が表記されない場合があります。

ダイワ外国債券新興国マザーファンド

■投資信託財産の構成

2026年 8月10日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
公社債	4,792,814	95.1
コール・ローン等、その他	246,743	4.9
投資信託財産総額	5,039,558	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。
(注2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに資産運用業協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、8月10日における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル=157.98円、1トルコ・リラ=3.316円、1メキシコ・ペソ=9.217円、1南アフリカ・ランド=9.78円です。
(注3) 当期末における外貨建純資産 (5,012,515千円) の投資信託財産総額 (5,039,558千円) に対する比率は、99.5%です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2026年 8月10日現在

項 目	当 期 末
(A)資産	5,039,558,025円
コール・ローン等	60,160,874
公社債 (評価額)	4,792,814,589
未収利息	166,520,971
前払費用	20,061,591
(B)負債	9,261,885
未払解約金	9,261,885
(C)純資産総額 (A－B)	5,030,296,140
元本	2,183,843,076
次期繰越損益金	2,846,453,064
(D)受益権総口数	2,183,843,076口
1万口当り基準価額 (C／D)	23,034円

* 期首における元本額は2,318,831,567円、当作成期間中における追加設定元本額は6,664,179円、同解約元本額は141,652,670円です。
* 当期末における当マザーファンドを投資対象とする投資信託の元本額：
ダイワ外国債券ファンド (毎月分配型)－ダイワスピリット－ 2,176,754,104円
ダイワ外国債券ファンド (年1回決算型)－ダイワスピリット (年1回)－ 7,088,972円
* 当期末の計算口数当りの純資産額は23,034円です。

■損益の状況

当期 自 2026年 2月11日 至 2026年 8月10日

項 目	当 期
(A) 配当等収益	338,920,815円
受取利息	336,515,810
その他収益金	2,405,005
(B) 有価証券売買損益	△ 278,987,662
売買益	58,217,008
売買損	△ 337,204,670
(C) その他費用	△ 1,238,429
(D) 当期損益金 (A + B + C)	58,694,724
(E) 前期繰越損益金	2,962,652,320
(F) 解約差損益金	△ 182,848,394
(G) 追加信託差損益金	7,954,414
(H) 合計 (D + E + F + G)	2,846,453,064
次期繰越損益金 (H)	2,846,453,064

(注1) 解約差損益金とは、一部解約時の解約価額と元本との差額をいい、元本を下回る場合は利益として、上回る場合は損失として処理されます。
(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。